

## NEWS RELEASE

## ＜9月16日(土)・17日(日)・18日(月・祝)開催＞ 岐阜の伝統技術・ものづくりかも発信 「16th GIFUクラフトフェア」

アクティブGでは、9月16日(土)～18日(月・祝)に、「16th GIFU クラフトフェア」を開催いたします。今年はライフスタイルテーマごとに会場を分け、200を超えるブースが並びます。また、陶芸体験や木育ワークショップ、パンマルシェなども開催し、JR岐阜駅を中心とした地域に賑わいを創出します。

- 【日にち】 2017年9月16日(土)、17日(日)、18日(月・祝)
- 【時間】 10:00～19:00
- 【場所】 アクティブG、岐阜シティ・タワー43、JR岐阜駅、アスティ岐阜
- 【主催】 アクティブG、岐阜シティ・タワー43
- 【共催】 JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会
- 【後援】 岐阜県、岐阜市、岐阜市教育委員会、JR東海、岐阜新聞・ぎふチャン、中日新聞社
- 【協力】 株式会社ロフトワーク、株式会社飛驒の森でクマは踊る、高橋製瓦株式会社、有限会社大橋量器、飛驒産業株式会社、株式会社浅野商店

### イベント情報

※内容等変更となる場合がございます。

#### パンマルシェ&マルシェ43/新AR(仮想空間)体験

岐阜県内外から約10店のパン屋さんが集結。農作物や食物販ブースも並びます。また、スマートフォンを利用した新AR(仮想空間)体験や、その中に入り記念撮影を撮ることもできます。

- 【日にち】 9月16日(土)～18日(月・祝)
- 【時間】 パンマルシェ&マルシェ43: 10:00～17:00 新AR体験: 10:00～18:00
- 【場所】 スクエア43

#### 木育ひろば/ぎふ木育ワークショップ 作って遊ぼう木のおもちゃ

木のおもちゃで遊べるスペースをご用意。ワークショップでは、ねずみ型の玩具をつくります。(参加費800円)※ワークショップ協力: 岐阜県木育推進協議会

- 【日にち】 9月16日(土)～18日(月・祝)
- 【時間】 木育ひろば: 11:00～18:00 ワークショップ: 10:00～16:00
- 【場所】 岐阜シティ・タワー43 2階 特設会場

#### studio recordの陶芸体験ブース

ろくろを使った陶芸体験をお楽しみいただけます。(参加費2,200円)

- 【日にち】 9月16日(土)～18日(月・祝)
- 【時間】 11:00～受付開始
- 【場所】 アクティブG 3階 studio record前

## 岐阜のものづくり力も発信

岐阜の伝統技術やクラフトの質の高さを発信するため、ジャパンブランドを支援するプロジェクトやイベントを展開している「JAPAN BRAND FESTIVAL」とコラボレーション。岐阜のものづくりの今を知ること、未来のものづくりの可能性を探るトークセッションや、飛驒の木とデジタル技術を用いたワークショップ、展示販売も開催いたします。

世界に誇れる岐阜のものづくりの魅力や素晴らしさにも触れて頂けます。

### 【トークセッション】

【日 時】 9月16日(土)13:00~17:00

【場 所】 アクティブG 2階 ふれあい広場

【登壇者】 高橋製瓦株式会社、飛驒産業株式会社、有限会社大橋量器、株式会社浅野商店

【内 容】 ※内容等変更となる場合がございます。会場案内をご確認ください。

- ・日本の伝統文化や工芸、先端技術やサービスなどジャパンブランドを知り深める「JAPAN BRAND FESTIVAL」の紹介をします。
- ・岐阜県で国内外のクリエイターと共に地域の林業やものづくりの発展を目指す「株式会社飛驒の森でクマは踊る」の活動を紹介いたします。
- ・岐阜県発で海外への市場開拓を積極的に行っている高橋製瓦株式会社、飛驒産業株式会社、有限会社大橋量器、株式会社浅野商店の企業の活動を紹介します。岐阜のものづくりの今を知り、未来のものづくりの可能性を探ります。

### 【ワークショップ/展示・販売】

「株式会社飛驒の森でクマは踊る」が飛驒市古川町で運営するデジタルものづくりカフェ「FabCafe Hida」が来場。飛驒の木とデジタル技術を組み合わせ、マイ箸・マイスプーンづくり(参加費 各500円~)を体験していただけます。

また、飛驒の朴の木と大垣の枡製造技術でつくった「朴枡」等を展示販売いたします。



マイ箸づくり(所要時間:30分~)

【日 時】 9月16日(土)~18日(月・祝)10:00~19:00

【場 所】 アクティブG 2階 ふれあい広場

#### ※JAPAN BRAND FESTIVAL

ジャパンブランドの魅力発信・展開している行政機関や民間事業者が「横の繋がり」をもつためのプラットフォームを作る取り組みをしている。東京・渋谷のヒカリエをはじめ、全国でトークセッションや交流イベントを開催し、ジャパンブランドの新たな可能性を生み出している。

この資料のお問い合わせ先

アクティブG運営室 : 座馬・遠藤

TEL:058-269-3333 FAX:058-269-3334